

オイル分析による 潤滑系設備診断

— 摩耗粒子解析・オイル性状分析 —



ジャパン・アナリスト株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-17

TEL (03) 3436-5660

URL <http://www.kyb.co.jp/analyst/>

工場検査と安全管理・保全を考えた専門検査
メンテナンス
状態監視技術プラザ出展

◆特徴

オイル分析による設備診断は、人間の健康診断に例えると血液検査に相当します。

医者が人間の健康状態を血液検査によって診断することはご存知のとおりですが、オイル分析はそれに似ています。

機械装置に使われているオイル（潤滑油、作動油）を定期的に少量採油し、混入されている金属摩耗粉の元素の種類、量を分析することにより、機械を分解せずに内部の破損や摩耗、運転状態を正確に診断いたします。

また、オイル分析による故障予知の最大の特徴は、摩耗に関する情報が他の手段による場合より、早く得られることで、その結果操作を止めることなく、機械を整備することができます。

稼動している機械装置が、正常でない状態のもの（時間が経過すると故障に至るもの）は、全体の2%といわれています。それを見つけて早く手を打つのがオイル分析です。

◆方法

当社では、オイルに関する分析であれば、どんなことで

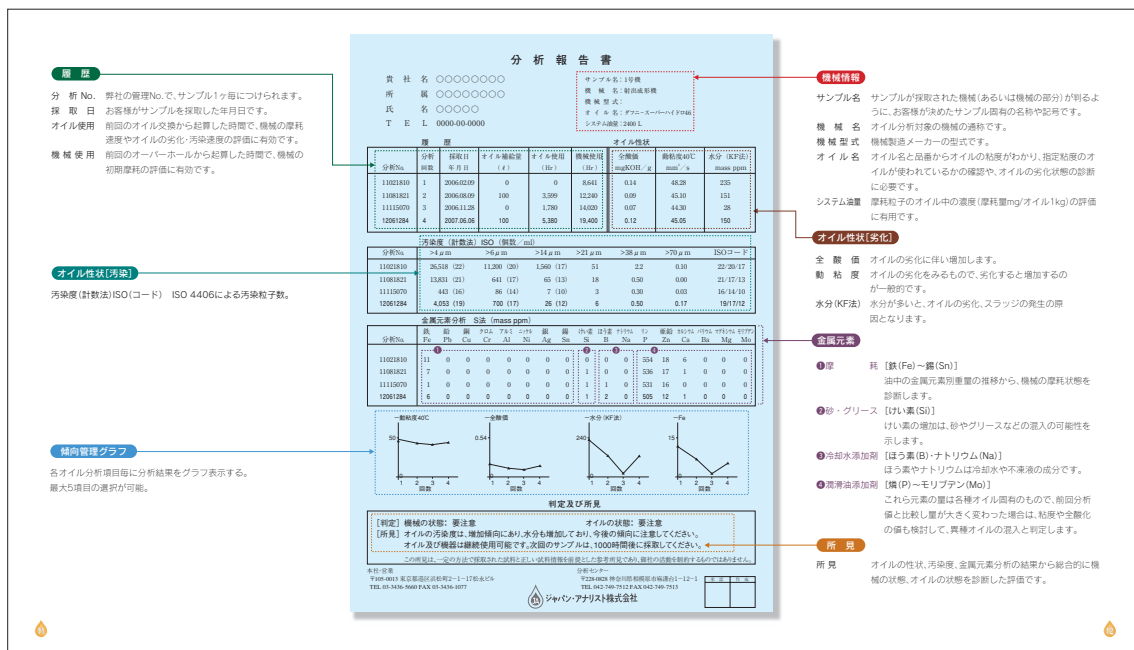
も可能ですが、故障予知にご利用いただくには、下記の3つの方法が代表的です。

- (1) ソープ法：摩耗粉の元素と量の変化をモニターし、潤滑系の異常箇所を検出いたします
- (2) フェログラフィ法：摩耗粉の種類、形、大きさ、量などを分析し、摩耗故障の予知をいたします
- (3) その他：油圧装置などは上法に動粘度、酸価、汚染度、水分などを加えた分析をし、オイルの異常診断もいたします

◆システム

50～250ccのオイルを定期的に採油して当社にお送りくだされば、下表に示すような診断レポートをお送りいたします。

対象機械としては、潤滑油を使用している機械であればどれでも可能ですが、主に①圧縮機・冷凍機、②減变速機、③タービン、④エンジン、⑤油圧装置、などが有効です。



JAのオイル分析

JAPAN ANALYST

お客様は油を採って送るだけ。

オイル分析で
コストダウン
潤滑系故障の未然防止
オイルの長寿命化

5日目に分析レポートをお届け

ジャパン・アナリスト株式会社は……

油圧メーカーのカヤバ工業と米国アナリスト社の合併会社として、1975年に設立されました。

米国アナリスト社は……

4000種を超える航空機・船舶・車輜・工場設備機械・潤滑油に関する基礎データを持つ世界随一のオイル分析専門会社で、1960年に設立されました。

分析品目：●油中の摩耗粒子分析による機械摩耗状態の診断
●オイルの性状劣化、汚染状態の診断
●機械耐久テスト期間の摩耗状態の診断
●潤滑油、作動油、洗浄油、燃料油の性状・汚染分析
●クレーム調査のための各種オイル分析



ISO14001 認証取得
JQA-EM1171
KYB (株) 横浜地区
JA 株分析センター



ジャパン・アナリスト株式会社

本社・営業 〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-17 (松永ビル)

お問い合わせは TEL : 03-3436-5660
ホームページ : <http://www.kyb.co.jp/analyst/>



ISO9001 認証取得
JQA-QM5076